

***1966年ペルー日食映画のDVD化**

昭和41年(1966年)11月12日にペルーで皆既日食があり、日本から齊藤国治隊長他、日江井栄二郎、平山淳、秦 茂の観測隊がペルー・アレキパに行き、閃光スペクトルなどの観測を行った。この日食観測の16mm記録映画(写真1、2)が日江井名誉教授からアーカイブ室に譲られた。しかし、今は16mmフィルムのままでは簡単に見ることが出来ないので、これをDVDに映像を移し、現在のメディアで簡単に見られるようにした。



写真1



写真2

この映画は、題名「太陽の国 ペルー日食」、製作：NHK 報道局外信部、協力：東京天文台日食観測団となっており、NHKが製作したものである。映画の最初に現れる画面が写真3である。



写真3

これまでも、日食観測の記録映画が見つかり、DVDに落として現在のメディアで見られるようにしたことがある。その日食はニューギニア・ラエ日食である。関連記事としては、
第7号 ニューギニア・ラエ日食記録映画発見（2008年5月9日）
第14号 ニューギニア・ラエ日食記録映画のDVD完成（2008年5月30日）
意外なことに、日食映画は今回で2つ目と思われる。

この映画には、日本の観測機器、若い頃の日江井さん、平山さんが写っているので紹介したい。写真4は、この映画に出てくる画面で、現在も太陽塔望遠鏡棟半地下分光器室にあるペルー日食の観測機材を運んだ輸送箱に書かれた文字である。



写真4 観測機材輸送箱

写真5は斎藤先生の4連カメラである。



写真5 4連カメラと斎藤隊長

写真6は、当日天気を心配する日江井、平山隊員



写真6 日江井、平山隊員

写真7は皆既食になり、彩層、プロミネンスが見え始めたところ。



写真7 彩層とプロミネンス



写真8 コロナ



写真9 ダイヤモンドリング

写真 8 は皆既中のコロナ、写真 9 は皆既が終わり、ダイヤモンドリングが見えたところである。

これらアーカイブ室新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp